

様式第11号(第9条関係)

実績報告書

平成19年4月20日

市川市長 千葉光行様

団体名 特定非営利活動法人
青少年地域ネット21
代表者名 花崎 洋
所在地 市川市宝2丁目9番1番
電話 047(390)3988

平成18年7月4日付け市川第20070630-0174号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 881,850 円
2. 交付決定額 440,000 円
3. 添付書類
 - (1) 支援決定事業収支決算書(様式第12号)
 - (2) その他市長が必要と認める書類



【事業報告書】

<p>事業の名称</p>	<p>小学生と中学生の交流を深め健全育成を図る交流大会と野球教室の開催</p>
<p>実施時期 実施場所等</p>	<p>平成18年11月23日 南行徳中学校・塩浜中学校・富美浜小学校3校のグラウンドで実施 平成19年3月3日・21日・24日 塩浜中学校・福栄中学校・南行徳公園のグラウンドで実施</p>
<p>事業内容 (目的・経過等)</p>	<p>(目的) この事業は、小学生と中学生が親交を深めるための交流大会を開催し、中学生の部活動への審判技術の向上と相互交流により、スポーツの振興と子供の健全育成を図ることを目的として野球教室を行うものである。また、中学生の部活動での校外ランニング時などで、登下校時の小学生に対する声かけや挨拶を行い、地域の安心・安全活動に中学生が参加する機会となり、地域と一体となった防犯活動が展開されることとなる。</p> <p>(経過) 当初計画では、小学生19チーム・中学生5チームの参加で実施する予定であったが、田尻・原木・高谷地区から参加の意向を受け、中学生も高谷中学校が参加の意向となり、小学生22チーム・中学生6チームの計28チームの参加に拡大された。 中学校6校との調整会議において、中学生大会への審判協力が決定され、それまでの生徒による試合審判から正式審判員での公式試合となった。また、野球教室では南行徳中学校での開催を予定していたが、1校のグラウンドでは対応しかね、塩浜中学校と富美浜小学校のグラウンドを急遽手配し、3校のグラウンドを使用し野球教室を開催する大規模なものとなった。</p>
<p>事業結果 (成果・課題等)</p>	<p>野球教室では、小学生22チーム391人と指導者105人が参加、中学生6チーム175人と顧問9人が参加し、中学校顧問の指導のもと小学生との交流が行われ親交が深められた。中学校部活動での校外ランニングなどでの小学生に対する声かけは地域の安心安全活動となった。 交流大会は、中学生6チームの南市川大会として活発な試合が展開された。また、審判協力により試合途中での指導も行われ、中学生は真剣なまなざしで聞き入っていた。小学生22チームは2ブロックに別れ実施された。小中交流試合は体力差があり、安全面でとりやめとなり、来年からは中学校女子のソフトボール部との交流を行うことと決定された。</p>

様式第12号(第9条関係)

支援決定事業収支決算書

事業の名称：小学生と中学生の交流を深め健全育成を図る交流大会と野球教室の開催

【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
会費収入	18,000	会員 9人×2,000円
野球教室収入	195,500	参加費 391人×500円
交流大会収入	140,000	小学生22・中学生6チーム×5,000円
支援金収入	440,000	市川市市民活動団体支援金
NPO会計支出金	88,350	NPO法人事業計画に追加し事業費を支出
合計	881,850	

2. 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
野球教室講師謝礼	63,000	中学校にボール2ダース×6校@5250円
参加者記念品	178,500	参加者に使用に使用ボール配布400人34ダース
交流大会参加賞	147,000	小学生22・中学生6チームにボール1ダース
メダル代	150,000	小中各優勝・準優勝・三位各20個 120個
試合球	47,250	1試合4球 25試合分 計9ダース
審判員謝金	84,000	1人1,000円×12人×7日分
優勝トロフィー	94,500	小学低学年・高学年・中学生に優勝・準優勝分
個人賞	88,200	小学生22人・中学生6人の優秀選手28人分
備品購入費	29,400	ラインカー2台
合計	881,850	

※ 領収書を添付してください。